

中央公民館

12月・1月の上映予定

金曜市民劇場

『四万十川』

12月19日（金） 午後2時～

1990年 カラー 109分

四万十川の流れは今日も雄大だ。なみなみと湛えどっしりとした流れは今も昔の面影を残す。昭和30年代、貧しい時代ではあったが心は豊だった。原作者・笹山久三の自伝的小説—淡い恋、両親や姉や友への想いに揺れる篤義少年の成長を細かく描く。

監督:恩地日出夫 出演:樋口可南子、小林薫 ほか

『坂の上のマリア』

1月16日（金） 午後2時～

2001年 カラー 67分

長い坂の上で暮らす老女マリア（78歳）の、長年暮らしてきた土地への深い思いと心の変遷を描く社会派ドラマ。高齢者の生き方と地域コミュニティのあり方を、北九州八幡「やまさかのまち」を舞台に描く。

監督:瀬木直貴 出演:入江杏子 ほか

お願い

- ・発熱・体調不良の場合、ご来場をお控えください。
- ・飲食はお控えください。（水分補給は可）

金曜市民劇場は、毎月第3金曜日の午後2時から開催しています。

※ 開催日は都合により変更となることがあります。

〔場所〕 中央公民館 視聴覚室

〔申込〕 不要（当日、直接会場へ）

〔費用〕 無料

〔お問い合わせ〕 中央公民館 042-341-0861